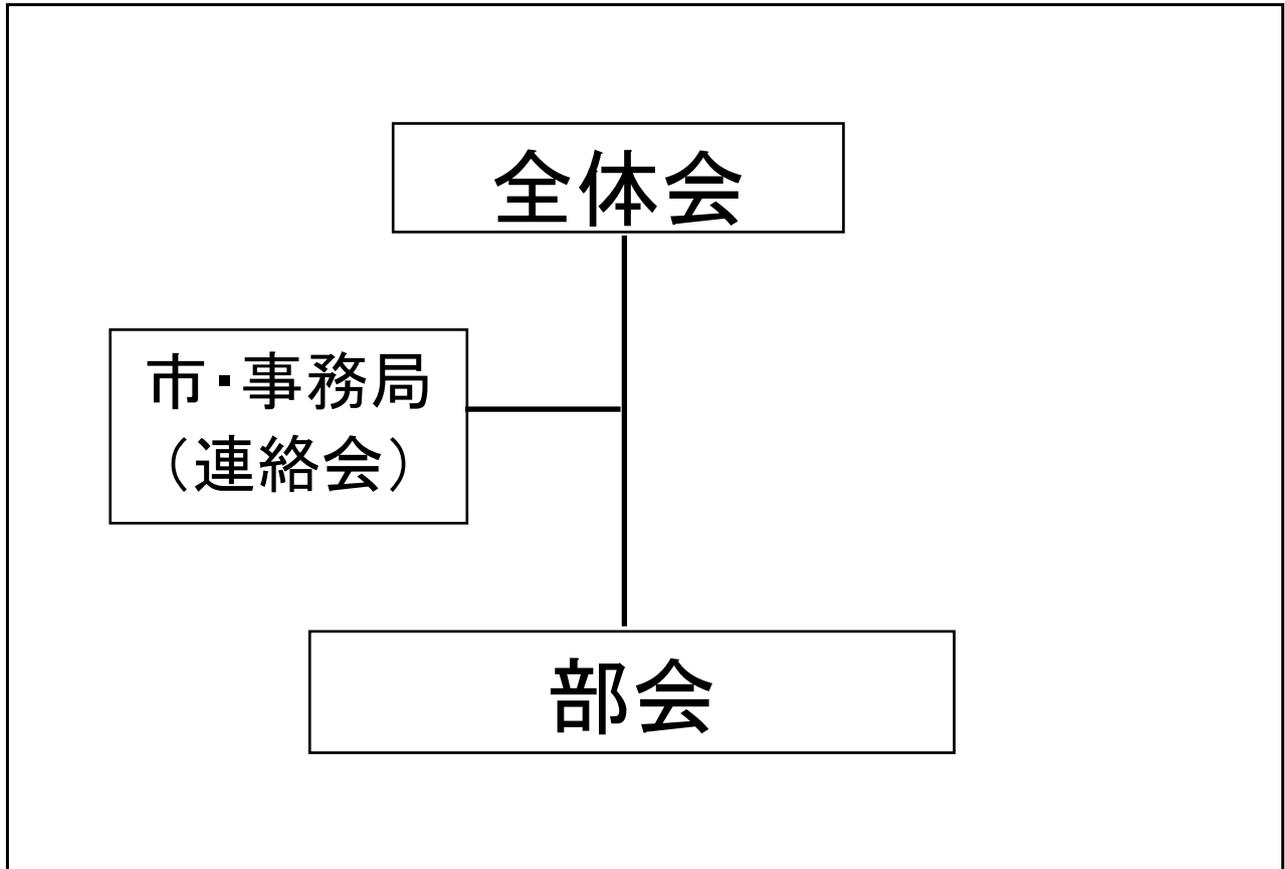


# あきる野市

## 1 地域自立支援協議会の基本事項

- (1) 名称 あきる野市地域自立支援協議会
- (2) ホームページURL <https://www.city.akiruno.tokyo.jp/0000009904.html>
- (3) 組織図



## 2 地域自立支援協議会の委員

### (1) 委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1		藤間 英之	NPO法人秋川流域生活支援ネットワーク	障害福祉サービス等事業者	
2		加藤 暁子	あきる野市障がい者基幹相談支援センター	障害福祉サービス等事業者	
3	会長	高野 晃嘉	株式会社ひまわり	障害福祉サービス等事業者	
4	副会長	吉村 謙	グループホームあきる野	障害福祉サービス等事業者	
5		佐藤 健次郎	楽iroiro	障害福祉サービス等事業者	
6		新條 和馬	ほめてこあきる野教室	障害福祉サービス等事業者	
7		小室 武司	あきる野市民生児童委員協議会	民生委員・児童委員	
8		柳瀬 達夫	西多摩療育支援センター	医療関係者	
9		森田 紗帆	秋川病院	医療関係者	
10		村上 邦仁子	東京都西多摩保健所	保健所	
11		池田 敬史	あきる野市教育相談所	教育関係機関	
12		深澤 光洋	都立あきる野学園	教育関係機関	
13		縦山 雄三	あきる野市教育委員会	教育関係機関	
14		石井 寛昭	あきる野司法書士事務所	法曹関係者	
15		森田 康雄	あきる野市障がい者団体連絡協議会	障害当事者・家族・関係団体	
16		貝瀬 忍	あきる野市社会福祉協議会	社会福祉協議会	
17		見崎 宏	青梅公共職業安定所	雇用関係機関	
18		川久保 明	健康福祉部長	行政職員(区市町村)	

## (2) 委員構成

種 別	全体会・ 部会名	全体会	くらす部会	そうだん 部会	こども 部会	はたらく 部会
学識経験者		0				
医療関係者		2				
保健所		1				
教育関係機関		3				
雇用関係機関		1				
企業		0				
障害当事者・家族・関係団体		1				
身体・知的障害者相談員		0				
相談支援事業者		0				
障害福祉サービス等事業者		6				
社会福祉協議会		1				
法曹関係者		1				
民生委員・児童委員		1				
地域住民		0				
行政職員(区市町村)		1				
行政職員(都)		0				
その他		0				
計		18	不定	不定	不定	不定

部会の委員数は、事業所や団体に通知し各回申込のため固定ではない。

## 3 地域自立支援協議会の活動状況

### (1) 地域自立支援協議会での協議事項(複数回答)

#### ① 相談支援事業の運営体制に関すること。

- ・ 障害者基幹相談支援センターの運営に関する意見交換
- ・ 各相談支援事業所の空き状況や課題の確認

#### ⑦ 関係機関や他分野のネットワークに関すること。

各種イベントや勉強会等の情報共有、発信

#### ⑧ 社会資源の開発及び改善に関すること。

事業所の見学に関するパンフレットを作成

#### ⑩ 地域生活支援拠点等の整備に関すること。

地域生活支援拠点等の整備に関する意見交換

#### ⑪ 障害福祉計画等に関すること。

障がい者福祉計画の策定に関して意見交換

#### ⑭ その他

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための開所状況、対策等の共有

## (2) 地域自立支援協議会としての役割（複数回答）

### ① 情報の顕在化

当事者や家族の要望、事業所の意見等の収集と意見交換

### ② 情報共有・情報発信

障害理解の啓発、障害福祉情報の共有・発信方法についての検討

### ③ 分野を越えてのネットワークの構築

各種団体や障害福祉事業所等との情報共有方法について検討

### ④ 各分野の社会資源の共有化及び整合性の確認

関係機関からの情報提供と共有

### ⑤ 地域課題の整理

当事者や家族、民生・児童委員からの課題提供に関する共有

### ⑥ 課題解決に向けての検討

事例検討で挙げた課題の解決に向けた話し合い。

### ⑧ 社会資源の開発及び改善

社会資源の改善に向けての意見交換

### ⑨ 構成員の資質向上・研修の場

地域自立支援協議会委員を対象とした研修の実施

### ⑪ 相談支援過程における評価（相談支援の質の評価、機関等及びそれらの連携に関する評価、施策に関する評価、政策作成に係る提言）

相談支援専門員間での情報交換や施策に関する意見交換

### (3) 地域自立支援協議会として把握している地域課題

ア 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）

① 相談支援の質及び量

事例検討や課題に関する情報共有と話し合い。

③ 権利擁護・虐待防止

当事者や家族への権利擁護の知識の向上を図る機会を企画

⑥ 緊急・災害等対応

当事者や家族、事業所内での防災対策と、災害時の状況の共有

⑦ 医療的ケア

医療的ケア児の協議の場を別に設けている。

⑧ 障害児支援

放課後等デイサービス事業所等の不足についての話し合い

⑬ その他（社会参加・工賃向上）

就労支援事業の周知・啓発のためのイベント参加

イ 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

特になし。

## 4 地域移行・地域生活支援を進めるための社会資源

### (1) 当事者の声や願いと有効な社会資源

地域移行・地域生活支援を進める際の当事者の声や願い（複数回答）	願いをかなえるために有効な社会資源（複数回答）																	
	地域生活支援拠点等	基幹相談支援センター	相談支援事業所	自立生活援助事業所	就労移行支援事業所	就労定着支援事業所	グループホーム	地域活動支援センター	地域移行支援事業所	地域定着支援事業所	日中活動の場	訪問系サービス	短期入所事業	医療機関	ピアサポート	不動産事業者（※）	有効な社会資源はない。	その他
①入所施設から退所して、地域で暮らしたい。		○	○	○			○	○	○	○	○		○			○		
②精神科病院から退院したい。		○	○	○			○	○	○	○			○	○	○	○		
③困ったときに気軽に相談できるところがほしい。		○	○	○					○	○					○			
④情報不足やわかりにくいときに、手助けしてくれるところがほしい。		○	○	○					○	○								
⑤地域で生活することに関して、いろいろな選択肢を知りたい。		○	○	○					○	○					○			
⑥地域生活を始めるにあたっての不安を解消してくれたり、自信を取り戻すことに力になってくれたりする人がいてほしい。		○	○	○				○	○	○		○			○			
⑦地域移行に向けて「体験の場」がほしい。	○	○	○	○				○	○	○	○							
⑧一人暮らしをするための物件探しが難しいので、相談にのってほしい。		○	○	○					○	○								
⑨地域移行から定着までを通して支援する仕組みがほしい。		○	○	○	○	○			○	○		○						
⑩親亡き後の生活が心配なので、相談にのってもらえるところがほしい。	○	○	○	○					○	○								
⑪訪問診療や介護を利用したい。		○	○	○								○		○				
⑫災害が起こったらどうすればよいか不安なので、相談にのってほしい。		○	○	○											○			
⑬余暇やスポーツ活動を楽しみたい。		○	○	○							○				○			
⑭その他																		
合計	2	13	13	13	1	1	2	4	10	10	4	3	2	2	6	2	0	0

※障害者が一人暮らしできる住居を探してくれる不動産事業者